

単
元
名

辞書を使って思い出日記を書こう

教科書出版社名（三省堂）

○ 中学校（1）年 教科等（外国語）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

・英和辞典、和英辞典の使い方を知り、自分で言葉を調べる力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

・自分の言いたいことを辞書を使って調べ、英語で表現する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…自分の言いたいことを考え、表現したい言葉を探す。

●整理・分析…調べた英語表現から思い出日記で使う言葉を選択する。

●まとめ・表現・発信…自分の言いたいことをまとめ、簡単な英語で表現し、発表ノートに書く。

○ 学習の展開（全2時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次☆	<ul style="list-style-type: none">・英和辞典、和英辞典の使い方を学ぶ。・英和辞典、和英辞典を使って思い出日記で使えそうな表現を調べる。・思い出日記の内容を考え、整理する。
第2次	<ul style="list-style-type: none">・第1次で考え、整理した内容を英文で書く。・思い出日記に関係する画像やイラストを取り入れ、発表ノートにまとめる。・ICTを活用して仲間の書いた思い出日記を鑑賞する。

(本時 1 / 2 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい 辞書を使って思い出日記を書こう

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. めあての提示 ・思い出日記のサンプルを示す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">辞書を使って思い出日記を書こう。</div>	・写真や画像をパワーポイントで映し出して興味を持たせる。
20	2. 辞書を使って自分の伝えたい英語表現を調べる。 Step 1 英和辞書と和英辞書の違いを説明する。 Step 2 英和辞書と和英辞書の引き方を説明する。 Step 3 ワークシートにある思い出日記で使えるような表現の言葉を調べる。	・辞書を使って自分の伝えたいことを書くように指示する。 ・「訪問する」や「遊園地」といった思い出日記で使えるような言葉を調べる。 ・動詞の過去形を調べるときは英和辞書を使うことなどを指示する。
20	3. 思い出日記の内容を考え、整理する。 ・書きたいことを英語でまとめる。 ① 思い出の内容 (思い出の場所や時期など) ② 具体的な出来事 (そこでしたこと、見たもの、食べたものなど) ③ 感想 (たのしかった、おもしろかったなど)	・思い出日記で単語を調べる際は、例文をメモしておくように伝える。 ・教科書の付録に載っている「余暇の過ごし方」「気持ち・感情」を表す英語も参考にするように伝える。
5	4. 次の連絡をする。 ・考え、整理したものを発表ノートにまとめることを伝える。	

